

キラリ★八代人



八代市音声訳ボランティア萌の会
絹笠 真智子さん（横手新町）

平成29年5月から広報やつしろを読み上げた音声を市ホームページで聞くことができるようになった。この取り組みを支えているのが八代市音声訳ボランティア萌の会だ。

会員のひとり、絹笠真智子さんは今年で3年目になる。元々本を読むことが好きだった絹笠さんは4年前関西から故郷の八代に帰ってきた際に、音声訳ボランティアのことを知り、入会。1日でも早く上手になりたいという思いから月2回の勉強会以外に、自宅で本を読み込んで漢字の読み方や工夫するところをびっしりと書き込み、録音しては他の会員から指導を受けるなど努力を重ねている。作成には丁寧さを求められることから1冊を1本の作品にするのに2、3カ月がかかるという。



▲パソコンを使って録音と編集を行う

「みんなが分からないところを指導してくれたり、いいところを誉めてくれるので楽しく続けられている。自分が読んだ作品の貸し出しがあるとドキドキすると同時にうれしい。目標は早乙女真著の『会津土魂』を完璧に読むこと。全21巻なので頑張りたい」と笑顔で語った。

生きがいに

本の楽しさを伝える

したが、思うようには読めず、難しさを痛感した。「音声訳はアクセントとピッチ（声の高低）を意識して文字を一字一句間違えずに伝える、朗読は目の前の人を自分の世界に引き込むように話すという違いがある。練習してもう一度挑戦したい」とリベンジを誓う。

発見★元気印の会社 14

今月の元気印の会社は平成30年12月19日に本市と立地協定を締結した「コバシ株式会社」です。



《会社概要》 コバシ株式会社 九州事業部

代表取締役社長 小橋 里嘉

所在地 八代市井揚町 2104 番地

☎ 33 - 1850

H P <http://www.kobashikk.co.jp/>

従業員数 120 人

事業内容 段ボールの製造販売



先輩社員の声

・時間に追われ大変な時もありますが、休憩中などは上司や同僚と笑いを交えながら気軽に話せる職場です。

（製造課・男性・26歳）



・生産予定計画を作成する際、作業する人の負担にならないか、お客様の要望に応えた製品、納期で仕上がるかなどを常に考え、とてもやりがいを感じています。

（業務課・男性・29歳）

社長メッセージ

弊社は段ボールを中心とした総物流通事業を通じ、各地のネットワークを生かしながら、地域社会に貢献できる企業を目指して参ります。先代から引き継いだ、「自立・協調・向上発展」の理念のもと、社員一人一人が仕事を通じて成長していくことを大切に、お客様の求める品質・サービスを日々実現していける柔軟かつ強靱な組織体を作り上げていきます。

